

平成30年度 愛 恵 保 育 園 行 事 予 定

- 4 月 大きくなった会
花まつり（慈照園との交流）
子どもの日のつどい
- 6 月 健康診断
なかよし広場（3歳以上児）
歯科検診
交通教室（4、5歳児）
視力検査（4、5歳児）
- 7 月 七夕会（4、5歳児白萩荘デイサービスセンターとの交流）
花火教室（3、4、5歳児）
ひまわり広場（5歳児）
なつまつり
- 9 月 防災訓練
遠足（3歳以上児）
- 10 月 お月見会
フェスタ あいけい（バザー）
- 11 月 健康診断
七五三
ハイキング（5歳児）
消火訓練
- 12 月 発表会（3歳以上児）
もちつき
- 2 月 節分（白萩荘デイサービスセンターとの交流）
3園合同交流会（天使園こどもの家・松城幼稚園）
卒園遠足（5歳児）
- 3 月 ひなまつり
うれしい会（3歳以上児）
卒園式

そ の 他

- ・誕生会・・・一人一人の誕生日に各クラスやグループでお祝いします。
- ・3歳以上児はきょうだいグループ（縦割りグループ）での生活をしています。
- ・近隣保育園や近隣施設の白萩荘デイサービスセンター・慈照園との交流
- ・絵本・ゲームの貸し出し
- ・畑での野菜栽培・季節の食材を使つてのクッキング
- ・園外保育
- ・体操教室（4、5歳児）
- ・囲碁教室（5歳児）
- ・おはなし会（5歳児）

平成30年度事業計画

役員会

平成30年 5月25日(金)	監事監査	平成29年度事業及び会計監査
平成30年 6月1日(金)	理事会	平成29年度事業及び会計報告
平成30年 6月22日(金)	評議員会	平成29年度事業及び会計報告
平成30年10月24日(水)	監事監査	平成30年度4月～9月事業及び会計中間監査
平成30年11月 2日(金)	理事会	平成30年度補正予算(案) 審議
平成31年 3月25日(月)	理事会	平成30年度補正予算(案) 審議 平成31年度事業・予算(案) 審議

園児の処遇・保護者へのサービス

1. 「保育を必要とする子」を受け入れる。
2. 乳幼児が健康で安全な環境の中で心地よく生活できるようにする。
3. 保育指針の改定に合わせて研修を行う。
4. 昼間の家庭のように、日常生活の営みを大切に、一人一人を丁寧に保育する。
5. 常に保護者からの相談を受けて子育てを支援する。
6. 地域の人々や近隣の施設・他の保育園・幼稚園との交流をする。
7. 社会情勢や様々な情報を得て、貧困家庭や虐待への適切な配慮と支援をする。
保護者の就労に合わせて時間等利用しやすいように努める。
8. 苦情の申し出があった場合は速やかに対応し、職員に周知徹底を図り、再発防止に努める。

地域支援

1. 浜松市の補助事業「親子ひろば」を親子のあそびの場としてより、充実させる。
2. 学生の実習や中・高校生の体験学習、職業人の職場体験やボランティア活動を受け入れる。
3. 公民館祭りや畑を利用して地域の人と触れ合う。

保安・防災・衛生

1. 乳幼児の生命を守ることを徹底し、安全、人権擁護への研修に参加する。
 - ・危険箇所の点検、整備・ヒアリハットを実施し分析する。
 - ・防犯カメラを作動し、外部からの不審者の侵入防止に務める。
 - ・避難訓練により、職員及び園児への安全への意識を高める。
 - ・災害の際の対応について、保護者に知らせておく。
2. 専門家より、心肺蘇生法、消火訓練、不審者の対応の指導を受け、AEDを設置する。
3. 食品納入業者の選択や、器具の扱いに十分気を付ける。
4. 感染症は厚生労働省による「保育所における感染症対策ガイドライン」に基づくマニュアルにより予防に努め、職員及び園児の手洗い・うがいを徹底して、感染症の予防に心がける。
5. 職員は事故の健康管理に留意する。インフルエンザの予防接種を受ける。

職員の資質の向上・労務

1. 職員は研修を広め、人間性に社会性を重ね合わせて、より専門的知識を学ぶ。
2. 職員の勤務の形態や休暇の活用に留意し、勤務しやすいようにする。
3. 職員の福利厚生を図る。
4. キャリアアップの研修に取り組む。

その他

1. 保育園システムのマニュアルを職員で理解する。
2. 次のような補助事業に取り組む。
乳児保育・延長保育・障がい児保育・アレルギー児保育・一時保育・外国人乳幼児の受入・親子ひろば
3. ICT導入により、保育を含めた業務省力化を図る。